

ウチヤマタイムズ

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002
発行日:2019年2月20日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 監修:内山文治・吉岡信之

3
2019
No.205

UCHIYAMA HOLDINGS
ウチヤマホールディングス
グループ
東証一部上場
(証券コード:6059)

入居者様には、ご自宅のような生活感あふれる温かい雰囲気の中で、安心して過ごせるように支援させていただきます。生活の中に喜び、楽しみ、生きがいを職員と共に見つけられるよう努めます。また、地域の方々が集まる場所の提供を行い、交流を深める活動を通じて、地域から必要とされる施設づくりを目指します。

管理者コメント

富田 京子ホーム長



二月一日、栃木県那須塩原市に、「さわやか俱乐部」の認知症対応型共同生活介護事業所「さわやか俱乐部なすしおばら」がオープンしました。さわやか俱乐部では、栃木県で六ヶ所目の施設となります。那須御用邸、那須疎水、那須野が原の開拓など、歴史ロマンがあふれる街です。交通の便もJR西那須野駅から徒歩五分、東北自動車道・西那須野ICから車で一〇分とアクセスのしやすい立地です。また、すぐ近くにさわやか俱乐部の介護付有料老人ホーム「さわやかなすしおばら館」もあり、相互に連携しながら、入居者様の生活を万全にサポートすることができます。

なすしおばら さわやか俱乐部ホーム 開所

さわやかなすしおばら グループホーム

〒329-2704 栃木県那須塩原市新南37-2

TEL.0287-47-5192

●交通アクセス

東北自動車道西那須野塩原ICより車で約14分、
JR西那須野駅より徒歩約8分、西那須野駅(東口)バス停より徒歩約8分

(株)さわやか俱乐部 今後の開所予定

名 称	定員・ベッド数	開所予定日
1 (仮) さわやか神戸西館 [兵庫県神戸市]	特定施設(80床)	2019年 9月
2 (仮) さわやか流山館 [千葉県流山市]	特定施設(71床)	2019年11月
3 (仮) さわやか室蘭式番館 [北海道室蘭市]	特定施設(50床) ショートステイ(10床)	2019年12月
4 (仮) さわやか桜一つ森館 [秋田県秋田市]	特定施設(50床)	2020年 1月
5 (仮) さわやか白岡館 [埼玉県白岡市]	特定施設(55床)	2020年 3月

(株)ボナー 今後の開店予定

名 称	BOX数	開店予定日
1 コロッケ俱乐部 香椎駅前店 [福岡県福岡市]	カラオケBOX(23室)	2019年 3月



自己表現とおもてなしの心

河野景子のことばのアカデミー校長

講師 河野 景子氏

第27回 ウチヤマグループ 特別講演会

開催日時 2019年 6月5日(水)

開演18:00~ / 90分間(開場17:00)

会 場 リーガロイヤルホテル小倉
(4階ロイヤルホール)※託児コーナー有り

参加料 3,000円(全席自由)

収益金の一部を社会福祉事業に寄付させていただきます

主 催 (株)ウチヤマホールディングス

●申込方法

お電話・FAX・E-mailにて、参加される方のお名前、ご住所、参加人数、連絡先電話番号、お支払い方法をお知らせください。
(FAX、E-mailの場合、「講演会参加希望」と明記してください)
人数分のチケットを郵送でお送りします。

参加料は、5月27日までに下記の口座へお振込みいただくか、当日会場にてお支払ください。

●参加料のお振込先

西日本シティ銀行 戸畠支店(普) 1794481
株式会社ウチヤマホールディングス

お問い合わせ・お申し込み

TEL.093-531-0966 FAX.093-531-7577

E-mail info@uchiyama-gr.jp

第8回 さわやか 口腔ケア認定士 合格者発表

さわやか倶楽部と九州歯科大学との共同の取り組みで設けられた、口腔ケアに関する社内資格「さわやか口腔ケア認定士」の第8回目の試験合格者を発表します。

●主任口腔ケア認定士合格者



さわやか
おかざき館
酒井 みづき



さわやか
大富式番館
後藤 星矢

●さわやか口腔ケア認定士合格者

施設名	職員名	施設名	職員名	施設名	職員名	施設名	職員名
さわやか東神楽館	蝦名 拓実	さわやかRS栗の木	大宮 優子	さわやか大積館	久保 直美	さわやかGHいいくら	橋本 恵
	山口 真粧美	さわやかRS長岡	小林 美希	GHみどりのき	岡崎 広美	さわやかいすみ館	山内 富代
	金 美奈	さわやかさの館	加藤 純也	さわやか螢風館	今浪 ひとみ	さわやかさかのいち館	諫山 和章
	谷口 美和子		樋口 順子	さわやか海響館	齋藤 晃	さわやか愛の家	岡野 富美世
	嶋尾 朱里		小川 みどり	越智 忠嗣	さくら館	さくら館	川崎 信一
	荒井 真理子	さわやかかぬま館	金子 真由美	さわやか清納館	前田 雅	さわやか愛の家	織田 麻未
	竹内 純子		岡田 晃奈	さわやか本城館	辻本 勝馬	さいだいじ館	安藤 佳寿美
	尾形 菜津美		山野井 友紀	さわやか立花館	橘 美宏		金森 静香
	高橋 範文	さわやかすすめのみや	天谷 由美子	野口 明美			内藤 和隆
	木村 美樹		平石 則子	さわやか宗像館	原 七恵		中西 奈月
	佐川 未来		本澤 具弘	さわやかむなかたのもり	山上 侑子		三島 好美
	近藤 麗美	さわやかゆう輝の里	鈴木 美賀	さわやか立花館	又野 政博		堀川 佳代
	唐土 貴弘		古山 真理子	藤本 田鶴子	森田 丈士		立岡 有里奈
	長谷部 麻実		堀内 亜希子	天谷 真美			富永 芙美
さわやか桜式番館	岡島 俊也	さわやかおかざき館	原田 和加	坂本 桂子			佐伯 恵美
	矢口 順重		増田 卓真	小柳 義秋			神野 亜美
	山崎 恵理子		塩川 真由美	清川 敏			平田 晃佑
	川口 栄子	さわやか枚方館	安好 由美子	久賀 瑛里香			佐藤 武士
	齋藤 真奈美		佐藤 みどり	香月 信乃			石井 捩
さわやか桜参番館	小玉 瞳子		古藤 楓華	さわやかいそだ館	菊本 真菜美		池田 梨央奈
	佐々木 アツ子		仲埜 恵子	田中 浩人			池庄司 佐知代
	今野 南海子		岡林 清子	さわやかGHいいくら	石田 富美子		さわやか愛の家むなかた館
	斎藤 瑠美	さわやか新居浜館	岡部 れい子	上杉 美由紀			田村 優一
	杉崎 弘子		さわやか大積館				

※RS→リバーサイド ※GH→グループホーム

おめでとう 合格者 94名



メラリ★等星

輝くスタッフをご紹介します!



センター長

杉木 孝光さん[34歳]

●さわやか愛の家あだち式番館
(福岡県北九州市)

以前より障がい福祉の分野に携わってきて、次第に学童期の発達や生活支援に強く興味を持ちました。その中でさわやか倶楽部が行っている放課後等デイサービス事業を知り、自分のこれまでの経験や知識を活かしていけるのではないかと考えました。

現在は管理者と児童発達支援管理責任者を兼務しています。日々、児童と接している職員と話し合い、チームで児童の能力に見合った支援計画を立てて、将来の姿を見据えた支援を心がけています。児童の生活や支援の中での悩みが解決され、児童と職員が楽しく笑顔で活動できるように整えてあげられる点に、仕事のやりがいを感じます。

「今日はこんなことをした!」「出来るようになった!」と児童たちが嬉しそうな表情で話しかけてくれます。「障がいがあるからどうせできない」と挑戦することを諦めていた方も、遊びの中で身体やコミュニケーションのちからを鍛えながら出来ることが増え、「やってみたい」の声が聞かれた時に喜びを感じます。自分自身、まだまだ学ぶ

ことがたくさんあります。児童たちの真になりたい姿、したいことを探っていくために、児童や職員とともに「最大限の冒險をする」ことを目的に、成功や失敗も含めて挑戦の機会を増やしていきたいです。

プライベートでは、よく家族や友人とキャンプやバーベキューをしています。冬は山へ入り猪や鹿を捕ることもあります。動植物の命と直接触れ合い、自然の恵みをいただく中で、「命の大切さ」「生かされている」という感覚と、自分一人ではあまりにも出来ないことが多いことを実感します。体を動かすことはあまり得意な方ではありませんが、体力作りのために最近はマラソン参加やボルダリングをしています。

北九州で行われているふうせんバレーの全国大会にも毎年参加しています。いわゆる健常者と障がい児者が、介助する側とされる側ではなく、フラットな関係のプレイヤーとして一緒に参加する数少ないスポーツで、技術や勝ち負けを追求した本格的な競技としての奥深さもあります。ぜひ、みなさん一緒にやってみませんか。



日

報

賞

ウチヤマグループで働く皆さんの日報をご紹介します！



新田 亜里沙さん ●コロッケ倶楽部 川宮店(福岡県田川市)

お昼の時間帯はとても落ち着いた営業になりました。早い時間の入室が1組でしたので、お客様の少ないうちにランチの仕込みを行いました。卵の賞味期限が近かったことと、先週末用に仕込んでいた野菜が余っていたため、本日は卵サラダと、トマトとレタスの和風スープを作りました。サラダもスープも皆様完食で、廃棄ゼロを達成できました。今後もお客様に満足していただけるよう、工夫していくたいと思います。



こ きた 小北 学センター長 ●さわやかリハビリティサービス木町(福岡県北九州市)

今週から、本格的に身体機能測定を開始しています。1番多い方は、今回で17回目となります。2月・5月・8月・11月と3ヶ月毎に行っていますので、約5年になります。A3にコピーした測定グラフを少し離れた位置から見ると、どの項目も「横一直線」に見えます。機能の維持が約5年間できているという証拠です。

終礼の時に、指導員に測定の中間評価をしてもらうと、測定を終わられた方ほぼ全員が「現状維持、あるいは少し改善傾向」とのことでした。こういうところが一番嬉しさややりがいを感じるところです。今回の数字はケアマネジャーにも伝えていきますので、外部評価も上がることと思います。営業にもハリが出ます。



産んでくれて、育ててくれて、ありがとうございます。



藤村 駿介副施設長

●さわやかいすみ館
(福岡県朝倉市)

私が藤村家の長男として生を受けて、今年で30年の月日が経ちました。今思えば、私は子供の頃から身体が弱く、色々な怪我や病気にかかる度に心配をかけてきました。特に、小学二年生の頃、初めて気管支喘息の発作が起り、真夜中に苦しくて泣きじゃくる私を、「大丈夫だから、もうすぐ病院につくからね。頑張りなさい」と力強く励ましてくれた両親の姿は今でも鮮明に覚えています。

そんな、いろいろあった私も30歳になり、今ではこんなにデカくなりました。デカくはなりましたが、今でも両親に「無理はせんようやね」と心配されると、幾つになっても自分は、二人にとっては子どもなのだなと感じます。本当に幾つになっても、心配ばかりかけてごめんなさい。いつも、温かく見守ってくれてありがとうございます。

私は、まだまだ親孝行なんて出来ていません。この歳になって、誕生日は祝われるだけの日じゃなく、産んでくれた両親に感謝する日と知った親不孝者だけど、二人の子供として産まれてきて、本当に幸せです。

お父さん、お母さん、産んでくれて、育ててくれて、ありがとうございます。

(沖縄県浦添市・アラカキ様より)

てどじょさんは、笑顔で親切、客のことを覚えていて、接客はバツグンです。一人カラオケでよく利用させてもらっています。一人で行つても気にせず接客してくれて感謝しています。(宮崎県宮崎市・木下様より)

●コロッケ倶楽部 浦添店

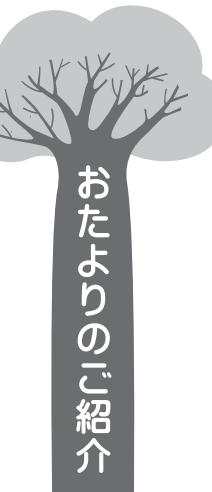
名前は忘れたのですが、受付会計をされた方は、忙しそうなのに笑顔で対応してくれました。私のバーステーカードが届いていて、ちょうど子供がコロッケ倶楽部に行きたいと言うので来ました。料理も美味しいし、運んでくれるスタッフの方の対応もすごく笑顔で、気持ちよく過ごせました。我が家から少し距離がありますが、またここに行きたいと思っています。(宮崎県宮崎市・木下様より)

●コロッケ倶楽部 南大分店

たがのさんはどうでも丁寧で、気を遣つての応対が良いですね。いつも接客がとっても良いので友達と一緒に食事をしながら楽しみ、ストレス解消になります。次回はまたバーステーで友達と集合します。(大分県大分市・園田様より)

妻が施設に入居し3か月が経過しました。妻も私も施設に大変満足しています。非常に安心している点は職員の対応です。施設長の石川さん、事務員の竹下さん、看護師の石川さん、森田さんは特にお世話になつております。とにかく笑顔が素晴らしい。丁寧に優しく接していただき、感動しています。ヘルパーの方々も満点の接客態度です。きちんと教育されているなど経営者のレベルを実感しました。週四日くらい面会に来ますが、いつも職員に癒されます。

●さわやか大島参番館



お店屋さんでお菓子を選んだよ!

にいはま館では週に1回お店屋さんをしておやつを選んで貰う練習をしています。

100円分のお金を持って、お店屋さんに買いに行きます。好きなお菓子を選んで、100円分を一生懸命計算しています。とても真剣に選んでいます。慣れてくると計算が早くなってきました。

最後にお金を払ってお買いの完了です。みんなでおいしく食べました。

(神野 亜美)



今年は豊作です

敷地内にある柑橘系の樹に今年はたくさん実りました。いろいろ調べたところ「八朔(はっさく)」のようです。柑橘は2年おきに実ると噂で聞いたことありますが、今年は今までにないくらいに実りました。

ご利用者様と少し収穫しました。しっかりずっしりとした手ごたえにご利用者様も笑顔になります。たくさん収穫できました。フロアにもどり、さっそくみんなで食べてみました。「すっぱいけど美味しい」八朔でした。(中村 みすず)



さわやかだより

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します。

出張デパート

かぬま館に出張デパートが来ました。洋服や靴、下着やパジャマなど多くの商品が並んでいました!皆様真剣に選んでいました。

会場内を2周、3周して、「こっちの方が良いかな?」「もう少し淡い色の方が良いかな?」「黒より紺の方が良いかな?」とたくさん悩まれていました。



「館内掲示板で出張デパートのお知らせを見てからずっと楽しみにしていた」「車椅子になってからは中々買い物に行けなかったから来てくれて嬉しい」「職員さんにおススメされて明るい色の服を買ってみたよ」「靴下があまり個数無かったから貰えて助かりました」等皆様に喜んでいただけました!

出張デパートは年に数回施設の方へ来ていただいています。次回の日程は未定ですが皆様とも楽しめにしている行事なのでまた是非来ていただきたいです。(志賀 貴紀)

ひな飾り

雛飾りを入居者様に飾っていただいています。慣れた手つきで飾られます。

女性の入居者様が飾っているのを見て、男性の入居者様も飾ってくださいます。流石です。娘様の為に飾っておられたようです。綺麗な飾りができそうです。(田中 浩人)



豆まきをしよう

2月3日は節分ということで、先週の金曜日に子鬼の玉入れと大鬼の的当てを行いました。



まずは、子鬼の玉入れに使う玉を新聞紙で作ります。玉ができたら玉入れの開始。玉を穴に入れようとみんな必死です。子鬼を倒したら大鬼の登場。みんなで玉を当て続けるとズルズルと倒れていき、子どもたちは「やったー」と大喜びしていました。

これからも、時期毎の楽しいイベントを行い、子どもたちに季節を感じてもらいたいと思います。(岡崎 優花)



節分に鬼退治

豆まきの替わりに紙製の紅白ポールを使用し『福はうち』『鬼は外』の大きな掛け声と共に鬼退治を致しました。

鬼さん役の職員の大きなリアクションに、皆様大笑い!

笑う門には福来る。笑顔があふれる日々が続くことを新春の明るく楽しい行事に重ねて祈ります。(大嶋 浩)



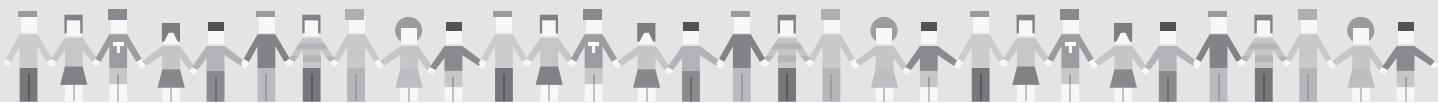
節分の様子



今日は正直そこそこ寒いです。入居者様にはいつも暖かい恰好をしていただいております。

さて、節分の様子をお伝えしたいと思います。とてもアグレッシブな鬼が桜館に来てくれました。おかげで、写真がブレブレです。手作りのマスは大好評。皆様で鬼に豆を投げつけました。最後は鬼とも仲直り。仲良く撮影会です。今年も厄を払って、良い1年になりますように。(木元 枝里香)





成人を迎えた皆さんへ

一月十四日の「成人の日」には、ウチヤマグループでもさわやか俱楽部の十九名の社員が成人を迎えるました。新成人の中には、職場である介護施設を晴着姿で訪問してくれた方もいて、入居者様から満面の笑顔で祝つていただいている様子が施設のブログにあがっていました。入居者様と若い職員の笑顔の写真を見て、私もたいへん嬉しい気持ちになりました。改めて新成人のみなさん、おめでとうございます。二十歳という若さで自分の歩む道を見つけており、しかもそれが介護という素晴らしい仕事である皆さんは、すでに成功者への道を歩み始めていると思います。一言に「介護」と言つても、多くの種類のサービスがありますし、勤務する場所や職種、立場によつても位置がれる状況は違うので、感じ方も様々だと思いますが、以下に紹介する「さわやか桜館（秋田県仙北市）」の石田展之副主任の日報を読むと、介護という仕事の本質の素晴らしさが理解できるのではないでしようか。

「介護という仕事は、仕事を通して入居者様から直接喜びを頂ける素晴らしい仕事だと思います。自分のために頑張るのには限界がありますが、誰かのために頑張るのには、限界以上の力を發揮することができます。入居者様のためにも、この先も頑張りたいと思います。」

石田副主任、ありがとうございます。ウチヤマグループの全社員が携帯する「理念と哲学の手帳」には、基本理念である「慈愛の心」「尊厳を守る」「お客様第一主義」のサブタイトルとして「HAPPY IS PROFITS（お客様の喜びは私たちの喜びです）」と記しております。私たちの仕事は、お客様の喜びを通して自分自身の喜びや仕事の充実を感じられる素晴らしい仕事です。」の喜びを感じられる人は、本当の意味での仕事とは、お客様に喜んでもらう・満足してもらいつ・生きがいを感じてもらう・人のお役に立つ・いわゆる「周りの人や社会に貢献する」とだと段々理解できてくるのではないか。

改めて、介護事業に参入した時の私の思いを伝えたいと思います。日本は、昭和二十年八月十五日に建国以来初の敗戦を経験しました。敗戦を決定づけた原子弹爆弾は、広島で約十二万人、長崎で約七万人もの命を奪い、今なお苦しんでいらっしゃる方もおられます。昭和十六年生まれの私は、敗戦当時四歳で、戦後復興を目指す日本で成長してきました。国土は焦土と化し、着るものや食べるものさえま

ならない状況で、小学生の頃は、裸足で通学する子や、お弁当を持つてこられない子がたくさんいたのをよく覚えています。その後日本は高度成長期に入りますが、当時の大人たちの努力は、現在の平和な日本の若者の想像を絶するものです。私はこの当時のことを、現在の高齢者である人生の先輩方につぶつと感謝しておいたのが当社の介護部門です。介護部門は、現では一〇〇施設を超える大所帯になっていますが、「」の思いはどんなに拡大しても事業の根底の認識として皆が共有してもらいたいと思っています。

新成人の皆さんには、社会人となつてまだ田が浅い方がほとんどだと思います。仕事をしていくと悩むことも、壁にぶつかることもきっとあると思いますが、自分が介護という仕事に就いているということに、いつも誇りを持つていてください。さらに、当社グループではやる気に満ちた社員が楽しく働きながらキャリアアップすることを奨励しており、自薦他薦を問わずチャンスが得られる環境にあります。遠隔地社員も多く参加する「本社研修」や、幹部社員への登竜門となつてている外部研修「アイツイル研修」に参加したことがきっかけでステップアップする人も多いので、若い皆さんもぜひ挑戦してほしいと思います。皆さんにはこれから無限の可能性があります。介護という選択をしたことを誇りに思いい、ウチヤマグループという環境を大いに活用して、人生の成功者となつてください。皆さんのが成功者になるということは、その過程の中で多くの人と関わり、多くの人に支えられ、多くの人に喜びを感じていただいたという証拠です。自信をもつて仕事にあたり、自己成長と社会貢献を目指してください。新成人の皆さん、本当におめでとうございます。これからも活躍を期待しています。



口腔ケアが評価されています



先日、船井総合研究所の三浦康志先生より、船井財団が主催する「グレートカンパニーアワード二〇一九」へ、さわやか俱楽部を推薦したいというたいへんありがたい申し出を頂きました。七年前の二〇一二年には、「第三回グレートカンパニーアワード」に、船井総研の取引先約五〇〇社の中からさわやか俱楽部がノミネートされ、最高賞となる「グレートカンパニー大賞」を頂きました。この時の受賞の決め手は、当社が実践している高齢者の生きがいづくりや、社会貢献を追求する取り組みの姿勢が高く評価されたものでした。また、親会社のウチヤマホールディングスがJASDAQ市場に新規上場したのもこの年で、当社の基本理念の浸透に裏打ちされた好業績が背景にありました。グレートカンパニー大賞を受賞した後は、それまで以上に当社の見学依頼が増えたことを覚えています。

今回、さわやか俱楽部を「回田のノミネート」に推薦していただいた理由を三浦先生にお伺いすると、「さわやか俱楽部が実践している口腔ケアの取り組みは、社会貢献につながるからです」と即答されました。当社と九州歯科大学、北九州産業学術推進機構は、二〇一四年の十月に産学官の連携協定を締結し、「口腔ケアの分野において、より質の高いサービス提供とQOL（生活の質）向上に繋がる取り組みを一緒に行つてきました。この取り組みの中で生まれた社内資格制度「さわやか口腔ケア認定士」の合格者は累計で八七五名（二〇一九年一月現在）となり、上位資格となる「主任口腔ケア認定士」も全国の各エリアで九名が取得しています。正しい知識と技術を身に着けた介護士が、施設の中で日常的に口腔ケアを実践することにより、誤嚥性肺炎による入院者数が減るという成果が数字として表れています。二〇一七年に九州歯科大学で行われた市民公開講座の中でもお伝えしました。二〇一八年の市民公開講座ではさらに、口腔ケアの充実がもたらす肺炎患者の減少が、国の医療

費削減につながることにも言及し、その額は年間で一億九〇〇〇万円にもなるという試算を公表しました。

これらの取り組みは、お客様の身体を守り、社会に貢献するだけでなく、施設で働く職員のモチベーションアップにもつながっています。さわやか俱楽部で口腔ケア認定士の社内資格を取得した職員は、取得していない職員と比較して離職率が低くなる傾向があるとともに、この数年のデータからわかってきた。口腔ケアに限らず、様々な研修の機会を通じて自己成長し、それがお客様の喜びや社会貢献につながることを実感した職員は、自分の仕事に誇りを持つて働けるのだと思います。

口腔ケア認定士の社内資格には、障がいを持つ職員もやる気を持つて挑戦し、周囲の社員も積極的にサポートして取得になげています。「口腔ケア」という一つのテーマを通じて、様々な方が関わりを持ちながら社会貢献に結び付いていくという仕組みは、社会的にも理想的なモデルとして捉えられるのではないかでしょうか。私たちはこの口腔ケアの取り組みを、ウチヤマグループ独自のものではなく、一般の方々にも理解を広めて社会の役に立ちたいと願い、九州歯科大学と共同で「高齢者支援学講座」を設置して、啓蒙活動に努めてきました。九州歯科大学の西原達次理事長には、その理念を共有していただき、現在も様々な形で私たちの活動を支えていただいている。その活動が認められ、今回「グレートカンパニーアワード」のノミネートに推薦していただきたことはたいへん嬉しく、三浦先生の申し出に心から感謝しています。周りの人や社会のためになることなど、常に正しいことを丁寧に行つていれば、必ず評価してくれる人がいることを、改めて実感しています。その期待にしっかりと応えられるよう、引き続き口腔ケアに力を入れて取り組んでいきましょう。



1 リーダーを目指す人の心得
(コリン・パウエル／トニー・コルツ)

2 企業とは何か
(P.F.ドラッカー)

3 杜子春・南京の基督
(芥川 龍之助)

4 黒革の手帖
(松本 清張)

5 歩き方で人生が変わる
(長尾 和宏)

6 わたしと小鳥とすずと
(金子 みすゞ)

7 母さんがどんなに僕を嫌いでも
(歌川 たいじ)

8 おはなしソップ
(イソップ さく／吉田 喜昭 ぶん／大村 光正 え)

9 花さかじいさん
(ボブラン 出版)

10 クマと森のピアノ
(デイビッド・リッチフィールド 作／俵 万智 訳)

さわやか愛の家 第2回 ふれあいコンサート

1月26日、北九州市小倉北区にある特別養護老人ホーム「ゆーとぴあ宇佐町」の地域交流センターにて、さわやか倶楽部の放課後等ディーサービス「さわやか愛の家」が主催する第2回ふれあいコンサートが開催されました。愛の家に通っている子供たちや老人ホームの入居者の方々の他、内山社長、吉岡取締役、そして地域の方々など約60名が演奏を聞きに集まりました。愛の家あだち館の中島管理者、青木職員と以前より面識がある白井小百合さんは、ダウン症の障がいを持ちながら、アンサンブルグループ「マリンバフォルテジュニアズ」に所属し、熊本・福岡など各地でマリンバの演奏活動を行っています。その白井さんや指導者の高松さん、永岡さん、そして同じグループに所属する小学生の子供たちが素晴らしい演奏を披露し、大きな拍手が贈られました。子供向けの歌から演歌まで曲のバラエティも豊かで、入居者様や子供たちからも思わず笑顔があふれる楽しい演奏会でした。



車いす贈呈式 in さわやか螢風館

2月7日、日本生命労働組合北九州支部様の社会貢献活動の一環として、さわやか螢風館に車椅子1台を寄贈していただきました。施設で行われた贈呈式には、本社から川村取締役、川上部長が出席し、螢風館の職員や入居者様も多数参加しました。日本生命北九州支社・小倉中央総合営業部の山口雄士総合営業部長よりご挨拶を頂いた後、施設の入居者様を代表して外山美都子様より感謝状を贈呈し、大石良伸様より感謝の言葉を贈りました。そして最後に記念撮影を行いました。

寄贈していただいた車椅子は、込められた想いとともにこれから螢風館で長く大切に使わせて頂きます。日本生命の皆様、この度は本当にありがとうございます。(片山 明美)



片村 裕哉さん&典子さん(旧姓・箱崎)

2018年1月28日に入籍し、その1年後の2019年1月27日に、多くの方々に囲まれて結婚披露宴を行なうことができました。竹村専務はじめ40名を超えるさわやか倶楽部の仲間達にも出席していただき、私たちにとって特別な日となりました。まだまだ未熟な二人ですが(そんなに若くもありませんが)、ご指導ご鞭撻いただき、これからもみなさんの期待に応えられるよう、さわやか倶楽部のために夫婦そろって頑張ります。

さわやかパークサイド新川 [施設長] 片村 裕哉
さわやか海響館 [介護職] 片村 典子



濱田 健志さん&彩香さん

妻は多発性硬化症(MS)で車椅子生活ですが、今までこれからも、お互いを支え合いながら二人三脚で頑張って参ります。



さわやか桜式番館
[介護職] 濱田 健志



ウチヤマグループには、社員の福利厚生の一環として「さわやかスクラーシップ」という奨学金制度があります。頑張って働いている社員の子供たちが、経済的な理由で希望の進路を絶たれることのないように、会社としてできる限りバックアップすることで、子育てしながらでも安心して長く働く環境を整えるための制度です。貸付金額は、申込時における年収の範囲内で、子ども1人に対して上限150万円、最大3人までとなっています。お子さんの進学等で活用を考えている方は、本社・総務部まで気軽にご相談ください。

さわやか相談室

あなたのお悩み話してみませんか?



ひとりで悩まないで!

お気軽にどんなことでもご相談ください。
お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@docomo.ne.jp